

## 自己点検と評価の内容

### 評価の方法と時期

評価者：校長・事務長・教員3名・外部識者2名の計7名

総合評価 年1回（2025年3月31日）

項目評価 隨時実施

A：達成している

B：ほぼ達成している

C：どちらとも言えない

D：取組を検討中

E：改善が必要

#### 1. 教育の理念・目標

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| 1 教育理念は定められているか          | A |
| 2 教育目標は定められているか          | A |
| 3 学校の特色を活かした教育が行われているか   | A |
| 4 教育理念・目標に基づく教育が行われているか  | A |
| 5 教育理念・目標は社会のニーズに合致しているか | A |
| 6 日本語教育機関の名称として適当なものであるか | A |

#### 特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）

達成できている。

#### 2. 学校運営

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 1 運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしているか           | A |
| 2 運営方針は定められているか                       | A |
| 3 定められた事業計画に沿って運営はなされているか             | A |
| 4 運営組織や意思決定機関は確立され、効率的なものになっているか      | A |
| 5 人事や財務管理に関する規程は整備され、意思決定機能は確立されているか  | A |
| 6 情報システム化等による業務の効率化が図られているか           | A |
| 7 学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能が整備されているか     | A |
| 8 危機管理体制は整備されているか                     | A |
| 9 コンプライアンス体制は整備されているか                 | A |
| 10 施設・設備は教育上の必要性及び学生の安全確保に十分対応できるよう法令 | A |

に基づき整備されているか

**特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）**

現地日本語学校の調査を十分にし、あわせて募集対象国を無理のない範囲で増やしていく予定である。

**3. 教育活動**

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 1 教育理念に沿った教育課程が体系的に編成されているか           | A |
| 2 教育理念・目標が教職員間で正しく共有されているか            | A |
| 3 教育の質を向上させるための取り組みの確立がなされているか        | B |
| 4 教員の能力・指導力を向上させるための取り組みが確立されているか     | B |
| 5 生徒に対する各種評価の判定基準は明確に確立され、適切に運用されているか | A |
| 6 教職員評価を適切に行っているか                     | A |

**特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）**

登録日本語教員への登録をすすめている。

中上級クラスを念頭に教員研修を行う予定である。

**4. 学修成果**

- |  |   |
|--|---|
| 1 カリキュラムは体系的に編成されているか                          | A |
| 2 適正な授業評価の実施・評価体制は整っているか                       | A |
| 3 生徒の日本語能力の向上に向け授業を行うことができる要件・資質を備えた教員を確保しているか | A |
| 4 成績評価は適正に行われているか                              | A |
| 5 生徒の目標・進路を教職員が明確かつ適切に把握しているか                  | A |
| 6 各種日本語検定試験の認定率向上のための指導体制は整っているか               | A |

**特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）**

達成できている。

**5. 生徒支援**

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 1 学習・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか       | A |
| 2 生活相談・生活指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか     | A |
| 3 心身の健康管理・怪我・病気をサポートする体制があり有効に機能しているか | A |

4	防火・防災・緊急時の災害等をサポートする体制が有り有効に機能しているか	A
5	学生寮等生活環境への支援があり有効に機能しているか	A
6	保護者とは適切に連携しているか	A
7	卒業生への支援体制は整備されているか	A
8	入国・在留資格関係の管理・指導が適切に行われているか	A
9	日本社会・日本文化を理解するための支援が適切に行われているか	A
10	地域社会における慣習を理解するための支援が適切に行われているか	A
11	日本国の法令を遵守させる指導を行っているか	A
12	最新の学生情報を常に把握しているか	A

**特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）**

達成できている。

**6. 教育環境**

1	学校の施設設備が安全かつ効率的に整備されているか	A
2	必要な設備は十分に確保されているか	A
3	教材は時節に応じた適切な教材を使用しているか	A
4	学習効率に応じた教材を使用しているか	A
5	学内環境は効率的な学習を行うのに対応できているか	A
6	学内は清潔かつ不要な騒音の発生が無いように整備されているか	A

**特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）**

達成できている。

**7. 入学者の募集**

1	学生の受入方針は適切に定められているか	A
2	学生の募集活動は適切に行われているか	A
3	学生募集活動において、学校情報・教育成果は正確に伝えられているか	A
4	入学金・授業料等の設定は適切に行われているか	A
5	入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか	A
6	適正な定員設定及び在籍者数になっているか	A

**特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）**

達成できている。

**8. 財務**

- |   |  |   |
|---|--|---|
| 1 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか   | A |
| 2 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか   | A |
| 3 | 財務について会計監査は適切に行われているか  | A |
| 4 | 財務情報公開の体制整備は適切に整っているか  | A |
| 5 | 単年、3年、5年、10年の財務計画が生徒数の予測推移、社会動向に適合する形で計画されているか。また、随時変更・修正が加味されているか | A |

**特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）**

運営者を学校法人として外部からの理事、評議員を加えて経営の透明性を担保する予定である。

**9. 法令順守**

- |   |                                   |   |
|---|-----------------------------------|---|
| 1 | 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか         | A |
| 2 | 出入国管理及び難民認定法令の遵守と適切な運営がなされているか    | A |
| 3 | 日本国の各種関係法令等の遵守と適切な運営がなされているか      | A |
| 4 | 個人情報に関し、その保護のための対策及び取組が適切になされているか | A |
| 5 | 関係省庁への定期報告を遅滞なく実施しているか            | A |
| 6 | 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか        | A |
| 7 | 自己点検・自己評価の公開を適正に行っているか            | A |

**特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）**

自己点検等はHP (<https://www.miharanihongo.online>) 上で公表している。

**10. 地域貢献・社会貢献**

- |   |                                 |   |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | 学校の教育資源や施設を活用した地域貢献・社会貢献を行っているか | A |
| 2 | 生徒のボランティア活動を奨励・支援しているか          | A |
| 3 | 学内外の公開講座等の実施の取組を行っているか          | A |
| 4 | 生徒と地域住民の文化交流は適正に行われているか         | A |

**特記事項（現状・課題・取り組み・要望等）**

- ・「北方国際交流グラウンドゴルフ大会」「北方ふるさと夏祭り」「ほんごう国際交流協会グラウンドゴルフ大会」「沼田ほんごう夏祭り」「なしづラボ 草刈り・清掃活動」など従来の地域の行事やボランティア活動に加えて、寮がある地域の清掃活動などにも積極的に参加している。
- ・本郷国際交流協会が主催する公開市民講座に学生が講師として招かれた。

**※実施体制**

- ・担当者が随時項目評価を行い、毎年3月に自己評価実施委員会を設置して全学校的立場から総合評価を行う。
- ・結果についてはできるだけ速やかにHP上で公表する。